12 月 18 日

元 WFC 副会長の Dr ミシェル・マイヤーズ（Michele Maiers DC, PhD, MPH）はランド研究所（RAND Corporation）の補完統合医療共同研究センター（CIH）部長に就任しました。現在、Dr マイヤーズは米国カイロプラクティック協会（ACA)会長でありノースウェスタン健康科学大学研究部長です。ランド研究所についてはリンクの概要をご覧ください。

12 月 14 日

最新の論文では、脊椎ケアにおける手術の限定された役割について述べています。 すべての腰背部痛に対する脊椎手術 (神経根痛および神経圧迫による障害、がん、感染症、または重度の不安定性を除く) は臨床データによって裏付けられておらず、腰痛（LBP） の管理における脊椎手術の広範なエビデンスベース（科学的根拠）は乏しく大部分では効果がない、とオーストラリアの医学ジャーナル MJA 雑誌に掲載されました。

代わりとして、慢性腰痛は一般的に非外科的手段によるホリスティックな生物心理社会アプローチで管理されるべきであると結論付けています。このナラティブレビューは、腰椎領域に影響を与える軸方向の痛みを伴う成人患者 (18 歳以上) を含んだあらゆるデザインの研究に焦点を当てています。 特に、椎間関節症、椎間板変性、軟部組織異常などの非特異的変性の変化に続発する軸性腰痛を経験している患者に集中しています。

「神経圧迫、感染症、癌、または全体的な不安定性がない場合の 腰痛治療の脊椎手術を支持する根拠はわずかであり、こうした手術が行われる頻度の増加とは対照的である。」と報告しています。 さらには、「出資・支援する産業や機器メーカーからの重大なバイアスに注目し、質が低くデザインが不十分な研究が相反する結論に達している。腰痛に対する外科的介入はオーストラリア国内の患者の間で大幅に増加しており民間健康保険加入者の間では不均衡に増加している。この増加に対する産業界の貢献と発表研究の実施における産業界の役割についてはさらに精査する必要がある。」と述べています。

WFC 事務局長のリチャード・ブラウン氏は、「脊椎マニピュレーションやアジャストメント、エクササイズ処方、ライフスタイルのアドバイスや教育、その他のリハビリテーション方法などの実践的なケアはすべて患者アウトカムに、確実に貢献できます。本研究による、脊椎ケアへのホリスティックな生物心理社会アプローチの推奨は、脊椎関連の疼痛と障害の国際的な課題に取り組んでいるカイロプラクティックの包含に対する強力な支持になるでしょう。」と回答しています。

【参考文献：The role of spinal surgery in the treatment of low back pain】

12 月 9 日

内閣官房及び厚生労働省の要請で当会作成のカイロプラクティックオフィスにおける新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策ガイドラインが改訂されました。第 8 版ガイドライン

11 月 30 日

臨床カイロプラクティックプログラムの第 2 期受講生募集が開始しました。定員の 5 人以上が集まり次第、2023 年 5 月に開始しますが、万が一、定員 5 名に満たない場合は 2023 年 11 月開始となります。第 2 期受講生募集概要の詳細はホームページをご覧ください。

第 2 期受講期間　2023 年 5 月1日～2025 年 1 月 31 日（最長修業年限　2026 年 4 月 30 日迄）

11 月 18 日

最新の研究では、SMT（脊椎徒手療法）を受けている高齢者の CAD（頸動脈解離）のリスク増加は示されなかったと報告しています。頸動脈解離とそれに続く虚血性脳卒中は、頸椎マニピュレーションに関連する最も深刻な安全上の懸念事項です。BMC Geriatrisc 誌に掲載されたこの新しい研究では、著者らは、米国の高齢のメディケア受給者における頸椎マニピュレーションと頸動脈解離との関連性を評価しました。

本研究プロジェクトに先立って、頸椎マニピュレーションと頸動脈解離 (CAD) との関連性に関する最大研究は 966 症例でした。本研究のサンプル・サイズは 9 倍以上の 9,021 症例であり珍しい症状を研究するための統計的利点があります。また併存症の傾向があり、一般的に脳卒中のリスク、および鎮痛薬（首の痛みに対する頸椎マニピュレーションの主な選択肢)の副作用のリスクがある高齢者を対象に、頸椎マニピュレーションと頸動脈解離との関係を専門的に調べた最初の研究です。

頸椎マニピュレーションに対する評価およびマネジメントの確率は、いずれの時点でも、椎骨動脈解離症例と対照群の間で有意差はありませんでした。頸動脈解離症例の結果も同様でした。さまざまな分析で一貫して、頸椎マニピュレーションに関連するリスクの増加は示されませんでした。この論文は、頸椎マニピュレーションを受けた 65 歳以上のメディケア受給者では、頸動脈解離のリスクは対照群よりも大きくないと結論付けました。

11 月 18 日

求人広告・企業広告を更新しました。（※広告掲載により生じた結果等について、当会では責任を負いかねます。）

11 月 18 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）は世界保健機関（WHO）が設立した世界リハビリテーション同盟（WRA）の創立メンバーとして承認されました。

11 月 14 日

当会ではカイロプラクティック臨床専用のカルテを販売しています。（サイズ　18.2cm×26.8cm　上質紙　二つ折り）

以下、会員価格（税込）です。

100 部　5,000 円（税込）　＋　送料 1,000 円（全国一律）

200 部　10,000 円（税込）　＋　送料 1,000 円（全国一律）

250 部　12,500 円（税込）　＋　送料無料

※250 部以上注文の場合、送料無料となります。250 部以上の場合は「＋250 部」単位での注文となります。

11 月 1 日

当会主催の臨床カイロプラクティックプログラムが開始しました。WHO 基準のコンバージョン教育でオンライン活用の 21 か月の通信制教育です。最大 3 年（36 か月）まで修業年限の延長が可能で、JCR 登録試験合格後には WHO 基準カイロプラクターとして日本カイロプラクティック登録機構に登録申請することができます。

11 月 1 日

2023 年 10 月 11-14 日までオーストラリアのゴールドコースト開催の第 17 回 WFC 世界大会の演題募集登録が開始されました。本大会は世界カイロプラクティック連合と豪州カイロプラクターズ協会共催でテーマは「患者とともに始めよう！」です。応募締切は 2023 年 6 月 1 日です。

10 月 27 日

日本カイロプラクティック登録機構から厚生労働省医政局医事課に第 13 次登録カイロプラクター名簿が提出され登録者総数は 604 名になりました。当会からも脊椎原性疾患の施術に関する医学的研究（三浦レポート）再考に関する要望書が提出されました。

10 月 16 日

10 月 16 日は世界脊椎デー（World Spine Day）です。筋骨格系医療のグローバルアライアンス（G-MUSC）が制定し世界カイロプラクティック連合（WFC）中心に啓蒙活動を行っています。背骨の作りや働きを学ぶことで身体に負担のない姿勢など背骨がより健康になるための知識を得て脊椎疾患や脊椎障害についての理解を深めましょう。

9 月 22 日

筋骨格系ヘルスのグローバルアライアンス（旧運動器の 10 年国際委員会）による国際報告書「筋骨格系ヘルスのグローバルアライアンス：筋骨格系ヘルスを改善するためのグローバル戦略に向けて」は様々な言語に翻訳されています。世界カイロプラクティック連合関係者も本国際報告書の作成に参加しています。

9 月 21 日

WHO 基準のコンバージョン教育プログラムである「臨床カイロプラクティックプログラム」（Clinical Chiropractic Program）がいよいよ 11 月 1 日開講します。東京カレッジオブカイロプラクティックへ運営委託していた JCR 試験受験資格プログラム（安全教育プログラム）を経て、当会主催による新たなコンバージョンプログラムです。過去の説明会動画の視聴をご希望の方は事務局までお問い合わせください。詳細はホームページをご覧ください。10 月

25 日まで入学申請書を提出された方は早期割引が適用されます。さらに医療系国家資格保持者には有資格者減額制度を設けています。

動画紹介（東京カレッジオブカイロプラクティック校長による説明）

9 月 21 日

第一学習社の高等学校・保健体育の教科書に「カイロプラクター」が職業として初めて掲載されました。当会は掲載情報を提供しました。（保健体育ダイジェスト版　19 ページ）

9 月 6 日

メディカルオンラインで「海外ジャーナルレビュー：腰痛者の脱オピオイドにカイロプラクティック」が紹介。米国では脊椎疼痛にオピオイドが処方され、カイロプラクター受診患者はオピオイド処方が半減することが報告されています。（Pain Medicine 原文)

9 月 6 日

カイロプラクティック　ケアはオピオイド処方を受けるリスクを軽減することが最新の研究で報告されています。

世界中で何万人ものオピオイド（鎮痛薬）関連の死亡と入院があり、北米の研究では、新型コロナウイルス感染症パンデミックの最中に増加したことが示されています。JMPT 誌　に最近発表された研究では、非がん性脊椎関連疼痛の患者の場合、カイロプラクティック　ケアを受けた人は受けなかった人よりもオピオイドの処方を受ける可能性が低いことが示されました。混合メソッド法分析を含むこの後ろ向き研究では、945　人の患者の記録を調べ、14 人の患者と　9　人の総合診療医に対してインタビューを実施しました。非がん性疼痛患者　945　人の　うち 24%　がオピオイド処方を受けており、カイロプラクティックを受けている人は、受けていない人よりもオピオイド処方を受ける可能性が　52%　低いことがわかりました。

参考：Association of Chiropractic Care With Receiving an Opioid Prescription for Noncancer Spinal Pain Within a Canadian Community Health Center: A Mixed Methods Analysis

8 月 18 日

9 月 25 日（日）、日本カイロプラクティック登録機構（JCR）主催、国際カイロプラクティック試験委員会（IBCE）提供の「第 14 回カイロプラクター登録試（JCR 登録試験）」が開催されます。詳細は以下のお知らせをご覧ください。

7 月 19 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）は、「頚動脈解離、脳卒中、頚椎マニピュレーションに関する最近のメディア報道に対しての声明」を発表しました。

7 月 6 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）新会長に北米役員（米国）のジョン・マルトビー（John Maltby）が就任しました。

6 月 19-20 日

6 月 19 日、当会の第 24 回定時総会が無事終了しました。6 月 19-20 日、第 13 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会がオンライン学会で開催され 80 名以上が参加しました。来年のテーマは「リハビリテーションにおける統合医療の実践」としてオンライン学会で開催予定です。

5 月 27 日

日本カイロプラクティック科学学会発行の日本カイロプラクティック学会雑誌第10巻が完成しました。会員には郵送でお送りいたします。追加の購入希望者は事務局までお問い合わせください。

非会員：1 部　2,750 円（税込・送料無料）、会員：1 部　1,980 円（同）

5 月 20 日

第 13 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会の登録期限が近づいています。ぜひお早めにお申し込みください。今年度は「健康寿命の延伸に向けた筋骨格系ヘルスケア」のテーマでオンライン学会として、講演者には京都大学医学部整形外科教授の松田秀一先生、東京都健康長寿医療センターの金憲経先生、世界保健機関（WHO）母子・新生児・思春期保健及び高齢化部メディカルオフィサーの角由佳先生、機能神経学カイロプラクティック院長の池田奨先生、厚生労働省医政局医事課の永岡高行氏をお迎えします。

学術大会登録ページ

5 月 9 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR)主催、国際カイロプラクティック試験委員会（IBCE)協力の第 13 回カイロプラクター登録試験（JCR 試験）が 6 月 26 日に開催されます。

4 月 21 日

カイロプラクティック業界の巨匠、チェスター・ウィルクが 91 歳で逝去

2022 年 4 月 21 日、AMA（米国医師会）との裁判で勝訴した著名な Dr　チェスター・ウィルク（Dr Chester A. Wilk）はイリノイ州パークリッジのアドヴォケイト・ルーザラン総合病院でご逝去されました。Dr　ウィルクはイリノイ州シカゴで育ち、1952 年にナショナルカイロプラクティック大学を卒業し、ドクター・オブ・カイロプラクティック（DC）とナチュロパシー・ドクター（ND）の学位を取得しました。

当時の米国のカイロプラクターはひどい偏見と差別に直面し、ウィルク対 AMA の独占禁止法訴訟は業界の歴史を大きく変えました。チェスター・ウィルクの歴史的法廷闘争の全容は、2021 年に出版されたハワード・ウォリンス

キーの‘Contain and Eliminate: the American Medical Association’s Conspiracy to Destroy Chiropractic’（阻止と排除：米国医師会のカイロプラクティック業界を破壊する陰謀）に記述されています。

ウィルクと 4 人の共同原告はカイロプラクターとして臨床するにあたり深刻な障壁に直面したことから、カイロプラクティック業界を弱体化させ破壊するために AMA によって画策された偽医療対策委員会の不正と秘密を暴露しました。1970 年代から法廷闘争は何年も続き、1987 年のスーザン・ゲッツェンダナー判事による判決は、AMA が違法な陰謀に関与したと裁定し、その後 1990 年に控訴裁判所で判決が支持されました。

ウィルク対 AMA の判決以降、多職種連携のケアが可能になり、AMA の倫理規則の変更により、医師によるカイロプラクターへの紹介が許可されました。カイロプラクティック業界の偉大な人物の一人であるウィルク先生のご冥福をお祈り申し上げます。

4 月 10 日

Chiropractic Associations in Asia のホームページが更新されました。マレーシアの国際医療大学で FICS（国際スポーツカイロプラクティック連盟）の ICSC プログラムを受講することができます。

3 月 26 日

デンマークのカイロプラクターの特性と家庭医からの紹介患者数の関係性：横断研究

デンマークのカイロプラクターは質の高い多職種連携を提供していることを示しました。JMPT 誌に掲載された最新の研究によると、デンマークのカイロプラクターの特性を観察したところ、来院患者の 30%以上が家庭医（GP）からの紹介であることがわかりました。本調査では、600 名以上のデンマークのカイロプラクターにアンケートを送付した結果、高い返答率があり、多職種連携への参加、高齢者のケアに対する関心、家庭医への適切な再紹介、が紹介を受ける面での好意的な要因であることを示唆しています。

3 月 23 日

認定カイロプラクティックオフィスのロゴが完成しました。認定カイロプラクティックオフィスの登録責任者は、ステッカー作成などロゴを自由にお使いいただけます。

3 月 22 日

一般社団法人国際カイロプラクティック師連盟の教育プログラム申請書を当会が審査した結果、国際カイロプラクティックカレッジの以下のプログラムが承認されました。両プログラム卒業生は、日本カイロプラクティック登録機構主催の JCR 登録試験（カイロプラクター登録試験）受験資格を有します。

1） 国際カイロプラクティックカレッジ本科（4 年制）

2006 年～2017 年⇒CSC（カイロプラクティック標準化コース）プログラムとして承認

2） 国際カイロプラクティックカレッジブリッジコース（1.5 年制）

2013 年～2018 年⇒JCR 試験受験資格プログラム（安全教育プログラム）として承認

3 月 19 日

日本カイロプラクターズ協会のロゴがリニューアルされました。また認定カイロプラクティックオフィスのロゴも作成しました。ロゴデータをご希望の会員はニュースレターをご覧ください。

3 月 5 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）初代理事長の石川光男氏が 3 月 5 日にご逝去されました。石川氏はカイロプラクティック登録機構の立ち上げに貢献されました。心からご冥福をお祈りいたします。

2 月 26 日

オランダの裁判所において、脊椎マニピュレーション（脊椎徒手療法）に関する画期的な判決がありました。2022 年 2 月 21 日、オランダ北ホラント州の裁判所は、ハールレム開業のカイロプラクターによる 2016 年の施術が患者に深刻な身体的障害を与えたとする裁判で、頸椎に対する脊椎マニピュレーションと動脈解離発症の因果関係を裏付ける科学的根拠は見当たらないと判断しました。

※オランダはカイロプラクティックの法的資格制度がありません。

2 月 23 日

薬を使わず認知症を改善させる脳のリハビリや認知症専門リハビリとして宣伝していた整体院経営の事業所が景品表示法違反行為として行政処分を受けました。WHO 指針に基づくカイロプラクティックの臨床ではこうした認知症予防や改善を謳う施術は該当しません。当会ではカイロプラクティックの広告に関するガイドラインと広告掲載基準を定めています。

2 月 15 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）が登録制度の見直しを発表しました。①更新登録制度の導入、②2 種カテゴリー登録、③JCR 試験免除制度の 2023 年末終了、を検討しています。

2 月 14 日

2021 年度東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック卒業式が日本赤十字社本社ビルで挙行され、フルプログラム第 24 期生 12 名と JCR 試験受験資格プログラム 2 名が卒業しました。

1 月 24 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）のアジア地域（1 名）とヨーロッパ地域（2 名）の選挙が行われ、2022 年 5 月～2024 年 5 月の新規役員が決定しました。日本カイロプラクターズ協会の竹谷内啓介先生がアジア地域役員に再任されました。

1 月 19 日

WFC の公式見解、「国際的および科学的に許容されるカイロプラクターによる医療（ヘルスケア）行為への支持 」と「カイロプラクターによる効果、治癒、予防の宣伝」を掲載しました。

1 月 17 日

第 13 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会が 6 月 19 日・20 日にオンライン開催されます。6 月 19 日の JAC 定時総会後の午後 1 時開始です。

1 月 11 日

よくある質問（カイロプラクティックの施術に関する Q&A）をホームページに掲載しました。以下の質問に回答しています。

1) カイロプラクティックの施術を受けた際の費用は医療費控除の対象となりますか？

2) カイロプラクティックの施術には国民皆保険（公的医療保険）が使えますか？

3) 医療系国家資格保持者によるカイロプラクティックの施術であれば国民皆保険が使えますか？

4) カイロプラクティックの施術には自賠責（自動車損害賠償責任保険）が使えますか？

5) カイロプラクティックの施術を受けて体調が悪化しました

6) 信頼できるカイロプラクティックオフィスの見分け方を教えていただけますか？

7) 信頼できるカイロプラクティックオフィスを紹介してもらえますか？

8)カイロプラクティックを学びたいのですが、お薦めの学校はありますか？